



20061003
[06-04]
総 120号
発行 桂坂
自治連合会
広報編集部

桂坂山の手俱樂部 防犯活動を開始

この度、桂坂山の手俱樂部では、京都府が推進している『安心・安全なまちづくり活動』の一環として、『子ども・地域安全見守り隊活動事業』を始めることになりました。

桂坂小学校の夏休み明け初めの一週間(9月4日より9月8日まで、会員交替で)「見守り隊」の青山隊長を先頭に、府から提供を受けた「防犯」と明記した帽子を着用して、PTAや地域女性会の皆さんと共に登校してくる子どもたちを校門で迎えました。

今後とも、主として低学年の子どもたちの下校時間帯には、この帽子を着用して散歩等しながら、子どもたちの安全を見守って行くことにしています。帽子の色は黄緑とオレンジの二色です。



桂坂山の手俱樂部
このような活動を通じて地域に貢献できたらと願っています。

第4回 PTAフェスティバルのご案内

10月28日(土) 10時~13時
桂坂小学校 校舎および体育館

オープニングでは、西京警察署をお招きして「桂坂の安全」についてお話を伺い、警察音楽隊、カラオード隊の方々の「技」を披露していただきます。

また、PTAの五つの各委員会と五つの各クラブは「もの作りコーナー」「体験コーナー」「くつろぎコーナー」などを受け持ち、大人も子どもも楽しめる催しを企画中です。地域の団体の方も参加してください。エンディングには何が待っているでしょう。どうぞ、お楽しみに。

毎年、桂坂小学校PTAが企画しております「桂坂・音楽の集い カザラツカコンサート」が音楽を通して、心豊かな時間を共有する場として既に地域に根ざしています。

一方、PTAフェスティバルは、小学校を軸にして、会員、教職員、児童だけでなく、小学校に足を運ぶ機会のなかった地域の方々も共に楽しめるお祭りと考えていただけたらよいと思います。

今年のテーマは「つながり、広がり、ココロジョー」です。

まず体験を

はなみずき自治会 細田 英子

天ぷら油の回収は、毎月第3土曜日に女性会が主になって行われています。はなみずき自治会では、女性会の会員が二名しかいないこともあり、何年か前より自治会の方のご協力を得てやってまいりました。

特に昨年の自治会の役員さんは、どうやったら皆が捨てないで回収の日に持ってきてくださるか、どうやって回収する油の量が増えていくだろうかということに燃えていました。そこで天ぷら油の回収の必要性、もし油をゴミとして捨てたらどうなるかなど回覧板でお知らせしました。その気持ちがあるまま今年の自治会の役員さんに伝わりご協力をいただいております。

さて、8月19日(土)ほどの自治会も夏祭りの準備で



忙しいですね。天ぷら油の回収当番はどうだったのでしょうか。

はなみずきではその日、中学生のかわいいお嬢さんがお二人、8時半から10時過ぎまで回収を手伝ってくれました。自分たちから申し出てくれたのです。確実に「天ぷら油回収」の輪が広がってきていることに感激です。

このように、体験することで理解し、理解すること

A: 天候にも恵まれ、事故もなく、皆さんの笑顔と共に終わることができ感謝しています。

B: ほんと。無事に終了したので、ほっとしたというの

A: 何か工夫された点は？
K: 子どもたちが日陰で遊び休めるよう、模擬店のテントとは別に、公園の

(2面に続く)

9月初め「夏祭り」に関する編集委員の座談会を開きました。それぞれ自治会の役員・班長として夏祭りに直接関わり、その体験を基に感想を語りました。

A: ABCは一つの自治会を表し、発言順にアルファベットを付しました。

B: 初めての「夏祭り」に、子どもさんが楽しんでくれたので、これが好評です。

C: イベント「夏の夕べのコンサート」は楽しみにしておられた方も多く、これがあることで祭りも盛り上がりそうです。

D: イベントは特別ですが、中には子どもさんが多数参加し、大人中心とはまた違う、和やかな雰囲気が出され、親御さんからも喜ばれました。

E: 焼肉の屋台を出したのですが、朝から仕込みと暑さで大変でした。皆さんのところは？

F: ええ、単価は上がりませんが、おでん二百五十食、焼きソバ三百五十食を完売。担当者も以前とは比べものにならないくらい、楽にできました。

G: 初めての焼肉の屋台を出したのですが、これが好評、当日分も含めて早々と完売しました。

H: うちのにぎり寿司も好評でしたよ。ただ生ものなので大変気を使いましたけど……

I: 今年は車一台貸切で、車から生ビールを注ぐやり方をとったのですが、大成功でした。

J: イベントは、夏祭りが盛り上がりそうですね。企画するのは大変ですが……

K: 和太鼓の演技は力強く、また見ている人の参加コーナーもあって、楽しんでおられました。

L: うちの、セミプロの方々を招き、和太鼓・舞踊・フラダンスを楽しみました。和太鼓の音色、たまりませんねえ。フィナーレは花火です。夜空を彩る花火に子どもさんの笑顔が映し出され、皆さんすっかり魅了されているようでした。

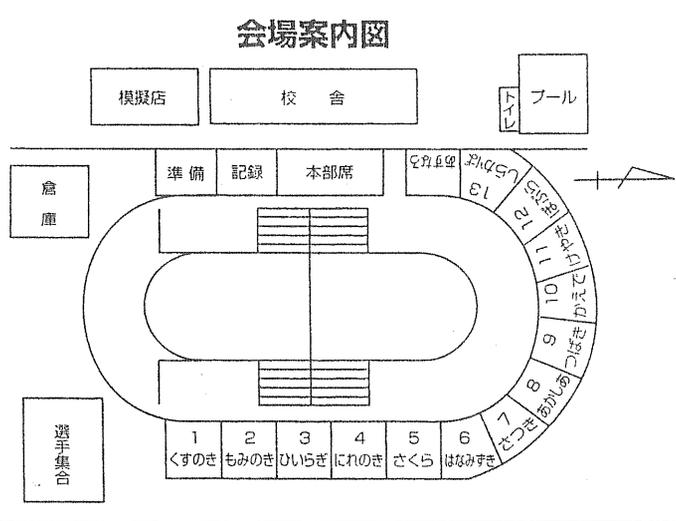
M: イベント「夏の夕べのコンサート」は楽しみにしておられた方も多く、これがあることで祭りも盛り上がりそうです。

祝 西京区体育振興会連合会 創立30周年
祝 西京区制30周年 ~ 未来に羽ばたく西京区

第16回 桂坂学区民体育祭

平成18年10月8日(日) 午前8時30分開会
桂坂小学校グラウンド [雨天の場合9日(祝日)]

主催 桂坂体育振興会 共催 桂坂自治連合会
ペットの入場 お断り



が実感ですね。

C: 子どもさんが楽しみにして、たくさん参加してくれました。

D: 浴衣着てうれしそうにしているのね、心が和みました。それに地域の方とは平生なかなか交流する時間が持てないのに夏祭りを通してそれができうれしく思いました。

E: 若い世代の住民が増えたからでしょうか、準備段階から若い力によってスムーズに事が運び、当日も若い家族、子どもさんの参加が例年になく多く、にぎやかで活気のある夏祭りでした。そこへチンドン屋さんの鉦やラッパがはやしたてて、盛り上がりました。

F: 外のところはいいかでしたか？

G: 子どもさんに人気があるのはスパーボールですか。何個すくったか競い合い楽しんでるんです、面白かったですよ。

H: 最後のビンゴゲームも、夜も遅いのに、子どもや大人で大いに盛り上がり、賑わいました。

I: うちは、ビンゴの景品をトイザラスで揃えたので評判よかったですよ。

J: 模擬店の定番はやはり焼きソバにフランクフルト。以前おでんを出したのですが、朝から仕込みと暑さで大変でした。皆さんのところは？

K: ええ、単価は上がりませんが、おでん二百五十食、焼きソバ三百五十食を完売。担当者も以前とは比べものにならないくらい、楽にできました。

L: 初めての焼肉の屋台を出したのですが、これが好評、当日分も含めて早々と完売しました。

M: うちのにぎり寿司も好評でしたよ。ただ生ものなので大変気を使いましたけど……

N: 今年は車一台貸切で、車から生ビールを注ぐやり方をとったのですが、大成功でした。

O: イベントは、夏祭りが盛り上がりそうですね。企画するのは大変ですが……

P: 和太鼓の演技は力強く、また見ている人の参加コーナーもあって、楽しんでおられました。

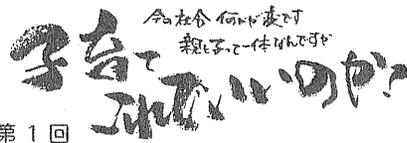
Q: うちの、セミプロの方々を招き、和太鼓・舞踊・フラダンスを楽しみました。和太鼓の音色、たまりませんねえ。フィナーレは花火です。夜空を彩る花火に子どもさんの笑顔が映し出され、皆さんすっかり魅了されているようでした。

R: イベント「夏の夕べのコンサート」は楽しみにしておられた方も多く、これがあることで祭りも盛り上がりそうです。

桂坂山の手倶楽部(第13回 趣味の作品展)のご案内

日時 10月26日(木)~27日(金) 9:00~16:00
会場 京都中央信用金庫 桂坂支店 2階ホール
展示品 「書」「俳句」「写真」「絵」「文芸作品」「生花」「盆栽」等

多数の方々のご来場をお待ちしております



第1回

地域・家庭教育学級(大枝地生連共催)
大枝 中学校PTA会長 村上 敬衣子

9月8日(金)、大枝中学校において、第1回地域・家庭教育学級「子育ての悩み」を開催いたしました。
講師は、7月1日から校長として赴任された長谷川力(ちから)先生にお越し頂き、大枝中の保護者をはじめ校区内の二小学校の皆さんと地域のかたなど多くの方に来ていただくことができました。
長谷川先生は新任の時の赴任校が桂中学校だったということもあって、この地域にも習わされた方が多いそうです。
講演内容は、一番身近な人権侵害は家庭で起こっているとして、「喜んでいいから」といって、現状を支援してもらえないような場所となると、現状はそう思われているとはいえないからです。

「子育ての悩み」は、話の腰を折らずに、子どもの話は最後までしっかりと聞くことが大事。「子どもは、大人の言うとおりにならぬ、親のするとおりにならぬ」など、分かりやすい具体的な例を挙げての「子育て」に関する熱のこもったお話を聞くことができました。
ジョークを交えての話の時には笑ったりしながらうなづき、時には身につまされるような耳の痛い例もあつて、出席者の中には胸にジーンときた人もおられたそうです。講演の後はコーヒやお菓子とともに「子育て」に関するお喋りに花が咲きました。

皆さんと一緒に有意義な時間を過ごせましたこと、心よりお礼申し上げます。
この秋には、第2回の地域・家庭教育学級として、「防犯教室」を予定しております。柔道の練習や試合に使用する、畳敷きの武道場において、小さな子どもさんにも女性、お年寄りにも役に立つ事例を講演も交えて講習してもらおう予定です。多くの地域の方のご参加をお待ちしております。

桂坂・体振(ユース)
女子ソフトボール大会
優勝 もみのき
準優勝 くすのき
9月10日(日)はあいにくの天候で、大会は23日の祭日(土)に延期されました。
十自治会から七十三名の方が参加され、単独チームは六自治会、あとの四自治会は混成のチーム編成で試合は行われました。
熱戦が繰り広げられた結果、もみのき自治会の頭上に栄冠が輝きました。

「日文研」一般公開
平成18年 10月 25日(水) 10:00~16:30
●ミニシンポジウム/アジアから見た日本のイメージ
●講演会 [15:00~16:30] 日文研ホール
日本は民主主義/戦前と戦後の連続性・非連続性をめぐって——猪木武徳日文研教授
●所蔵資料の展示——江戸の人が描いた世界と日本
●所内案内ツアー [1回目 10:05~ 2回目 14:05~]

前近代における東アジア三国の文化交流と表象
日時 10月17日(火) 14:00~16:30
場所 日文研ホール
●韓流の思想的意味
『ヘンリー・ミン・ボトロー』の登場人物
小倉 紀蔵 京都大学助教授
●朝鮮通信使と燕行使
その背景をめぐって
崔博光 慶應義塾大学助教授
定員 五〇〇名 無料
申込 日文研 研究協力課
TEL 3355-2042
FAX 3355-2043

夢の夢でしようが... 投稿 富尾 数大

ロータリーの東側に広い空き地があります。いつも勤めの行き帰りに車から眺めているのですが、数ヶ月前にボーリング調査が行われてから、何か民間の教育関係の施設が出来るといふ噂を耳にしました。
噂どおり、もしここに、何らかの教育施設が出来、それに併設する形で、桂坂の文化会館風のもの建設していただければ、あんなにそこ同居させていただけるとは、と、場所がちょうど桂坂の中心部だけに、つい夢のようなことを想ってしまいます。

境谷の廃業したマーケットあとに洛西老人福祉センターが開設された色んな催物の案内が「市民しんぶん」にのります。しかし桂坂からは、バスを「公団住宅前」で乗り換えるか、「新林センター前」で降りてかなりの距離を歩かねばならず、せつかくの施設も高齢者にとっては極めて不便で利用しにくいようです。
秋には、桂坂の山の手倶楽部や地域女性会が作品展を開催される旨の案内を自治連合会の広報で見ます。きつと同好の士が集まって盛んに分科会活動を行っておられるからでしょう。
そこでしばしば妄想に耽りますと、この会館に同好の士が集うて囲碁将棋を楽しみ、生け花の稽古ことなど

も可能な和室とか、三、四人を収容できる会議室とか、発表・展示会用の部屋とかが設けられるならば、桂坂の文化活動もどんなにか助かり、活気も生じ、発展を見ることができよう。管理運営の方は一応「老人クラブハウス」の看板を掲げた上で、山の手倶楽部にお任せしたらどうでしょう。
かつて防犯の専門家が、「桂坂は人通りがなく、町が死んでいるみたいで、防犯上、問題だ」といわれたそうですが、中心部にイズミヤが出店して以来、通りに常に入影があつて、まるで生き返つたようです。
今、この広い空き地の幾らかを割いていただき、常時人の集まりやすい会館が出来て何かの催しがある、ロータリーから見える見事に植栽された前庭には子どもさんやお年寄り、買物帰りの人たちが憩い歓談する姿がある、——こうした光

景が実現されないものかなと、こんな夢を見ながら、噂の中の篤志の方には是非ご一考願えないものかなと思ひ、一文を草しました。
(一面より続く)

I: たしかに役員は、朝から晩まで丸一日なので、体力的にきつかったですね。でも、テント張りや後片付けなど役員以外の方も大勢手伝つて下さりありがたかったです。
B: 例年、会場設営などで人員確保に頭を悩ますんですが、今年は倍以上の方に協力していただき、短時間で済みましたね。
J: うちでは、当日のお手伝いの方、ボランティアの方を回覧板で募ったところ、多くの方に参加していただきました。
L: 夏祭りには前から、当日は班から三名づつ出ます。旧と来年の班長さんにも手伝ってもらうんです。中にはお孫さん連れで、三世代という方もいらっしゃいましたよ。
M: うちも同じやり方で、夏祭りや防災部には三年間関わることになりました。
H: 役員、毎年代わるでし

よ。運営も大変ですが、前年の方たちがお手伝いくださったといいわね。自治会に提案してみます。
K: 今年は役員の平均年齢が高く、実は心配したんです。でも、役割分担がうまく機能して、準備、仕入れ、後片付け、どれも順調にいきました。役員パワー全開の一日でした。お蔭で二三日、筋肉痛に見舞われて...
B: 備品だつて二十年近くもなれば傷みますねえ。テーブルは今年新調し、提灯などは二十年目の時に一考の余地あります。
M: こうしてみると、自治会によつて事情は様々ですね。うちなんぞ、役が当たらなければ参加しなくなっているのも事実です。マンネリ化しているのかもしれないね。これからの夏祭りとなるかどうかなんですか?
I: 今は祭り自体が子ども

中心になつていて、もう少し大人も楽しめるような内容を考えていくべきでしょうかね。
C: そうなんです。子どもさんが楽しみにしてたくさん参加してくれるのはいいんですが、子どもも楽しめるよう工夫できないものかと思ひます。
I: 子どもさんのいないおうちも少なく、参加も少なかったようです。
D: うちでは、参加する子どもさんの数が減つたように感じました。少しづつ成長していくからかなとも思う反面、さみしくもありましたけど...
K: 桂坂の西地区では高齢化が進んでいますね。
H: うちだつてそう。高齢化が進んで運営も徐々に大変になつていくんじゃないでしょうか。
L: 今の形で町内ごとに続

けるのが難しくなれば、いづれ体育祭みたいに、小学校のグラウンドなどで行うといつたことにもなるんじゃない? そうなれば大きなイベントだつて企画できて、賑やかになるかもねえ...
H: 小学校とか、町の中心部に会場を設けて開催するのに賛成です。
K: 子どもたちだつて、今はマップ頼りに他のお祭りにも行きたいけど遠く移動も大変だし...、友達みんなと同じところで楽しみたいようです。
G: 役員の方々は大変だつてしょうが、やはり夏祭りには近所の方や、子どもさんたちにとつて、心に残る夏のイベントだったなと感じました。
B: 「皆さんの笑顔と共に終える」ことができた、ということですね。
記録・整理 浅田